

福岡市設計測量業協会の平成27年新年賀詞交歓会 関係者約130人が出席、協会の更なる発展と企業繁栄を願う



盛会裏に行われた福岡市設計測量業協会の平成27年賀詞交歓会（グランド・ハイアット福岡）

（一社）福岡市設計測量業協会（略称：市測協 尾川昇会長）の平成27年新年賀詞交歓会は20日、福岡市のグランド・ハイアット・福岡で開き、会員及び賛助会員に来賓として福岡市の高島宗一郎市長と幹部職員、国土地理院九州地方測量部の飯塚豊久管理部長、顧問の福岡市議会議員ら約130人が出席し、新たな年を迎えるにあたって、協会の発展と会員企業の繁栄を願った。



主催者あいさつをする尾川会長

交歓会は、船津事務局長の司会で進行。冒頭、主催者挨拶に立った尾川会長（都市企画センター株）は、昨年の主な協会活動として①福岡市との防災協定の締結や②飲酒運転撲滅運動への参画、③道路の危険個所の情報提供などに取り組んだと活動成果を報告し、「地域に根ざした地場企業として“見える化”の活動を今後も続けていきたい。また、地元企業優先活用や労務単価問題などについては、県測協など関係団体ともお互い力を合わせ、連携していこうということで検討を重ねている。今日は会員の皆さん

がおもてなしをし、コミュニケーションを図って、新しい社会貢献を模索してほしい」などと訴えた。

続いて、福岡市の高島市長、諫山和仁財政局長、野間口毅道路下水道局理事、飯塚九州地方測量部長、福岡市議会の今林ひであき議員、福田まもる議員、国分徳彦議員、大森一馬議員の来賓紹介が



来賓挨拶の高島市長と福岡市幹部職員



挨拶する飯塚部長

あり、来賓挨拶で、高島市長は「福岡市の人口は毎年約1万3000人増えている、福岡県の福岡市、九州の福岡市更に日本の福岡市として期待される役割、求められる使命があり、皆さんと共に力を合わせて次のステージへチャレンジしていきたい。また、市民の日常生活の安全と利便性を高めるために、身近な道路や公共施設のアセットも大事、こうした公共事業費に



顧問団挨拶の福田議員

については前年並みを確保していきたい」などと語った。飯塚九州地方測量部長は、スマートフォンやタブレットなどモバイル端末で地図情報が見れる「国土地理院地図」を紹介し、「今年一年の会員の皆様のご健康と事業の発展を祈念します」と挨拶した。



高島市長から尾川会長に感謝状贈呈

このあと、顧問の福岡市議会議員の紹介、代表して自由民主党市議団の福田議員が「顧問団として要望をしっかりと行政に届け、皆様の手となり、足となり頑張っていきたい」と挨拶した。引き続き、平成26年度に市測協が行った「道路の危険個所の情報提供に関する取り組みについて」の感謝状贈呈式

があり、高島市長から尾川会長に感謝状が贈呈された。今林議員の乾杯の音頭で開宴し、市測協の更なる発展と企業繁栄を祈念し、和やかに歓談した。



乾杯の音頭を取った今林議員